

# 山形県内における アレルギー症状有訴者の実態調査

出典	山形県衛生研究所報(0513-4706)34号 Page61-64(2001.12) ( <a href="http://search.jamas.or.jp/link/ui/2002099069">http://search.jamas.or.jp/link/ui/2002099069</a> )
著者	山口始 他
調査地域	山形県山形市
調査時期	2000年(1993年にも同調査を実施)
調査対象	小学生、中学生
回収数(率)	579人(男子291人、女子288人) 小学生:391人(男子188人、女子203人) 中学生:188人(男子103人、女子85人)
診断方法	親の申告
有症率	29.4%
学年別有症率	小学生:26.9% 中学生:34.6%
調査概要	山形県の小中学生の花粉症と喘息の調査論文。花粉症有症率は3割前後とほぼ横ばい状態だが、中学生で女子の割合が増加し、春のスギ花粉症に加え、秋のイネ科・ヨモギ科の花粉症の存在が推察された。